ご挨拶一ご支援ご協力のお願い

和歌山県立日高高等学校 創立百周年事業実行委員会 実行委員長 山 下 眞 玄

「日高」同窓並びに関係の皆様方におかれましては、時下ますますご清栄のことと拝察申し上げます。平素は「日高」のために種々ご支援いただいておりますこと心よりお礼申し上げます。

さて、日高高校は平成26(2014)年に記念すべき百周年を迎えます。大正3(1914)年創立の「日高高女」から数えて、「日高中学」「日高工業」そしてこの三校が統合されて、昭和23(1948)年、「日高高校」が開校して現在に到り、いよいよ百周年を迎えることとなります。



このように「日高」は様々な変遷を経て百年という歩みを刻んで参りましたが、この間、常にこの日高・御坊地域に在って、地域における優秀な人材の育成ということを教育の目標として、その使命と役割を果たしてまいりました。そして幾多の人材を輩出し、「日高」の卒業生は世界各地、各分野で大いに活躍しております。

私たちは共にこの「日高」で学びました。「日高」というこの地域の学校で共に学び、 共に過ごしたのは、長い人生の中でわずか数年のことであるかも知れませんが、多感で 血気盛んな青春期を共に過ごしたこの「日高」は、いつの時代も「母校」であることは 私たちの変わらない共通の履歴項目ではないでしょうか。

現在、県立日高附属中学校の生徒も加え、在校生の皆さんも「日高」の佳き伝統と校風のもとに、充実した学生生活を送るべく日々勉励しています。

この度百周年の輝かしい歴史の節目に当たりまして、今後の「母校」「日高」の一層 の充実と発展のために、同窓の皆さまはじめ地域の皆様方の絶大なるご支援とご協力を 賜りますよう衷心より何卒よろしくお願い申し上げます。